ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH

金沢北ロータリークラブ
例会日：木曜日 12:30～13:30
例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭
TEL〈0762〉52-2271
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所
TEL〈0762〉22-2525
会長：塩村喜代次　幹事：小間井宏尚
情報委員長：中村三次

1985・6月27日 第293号

ご協力に感謝して

1984～1985年会長　塩 村 喜代次

月日のたつのはほんとに早いもの、ロータリークラブに入会してから足掛け12年になります。年令や年数がすゝむにつれ、少しづつ考え方も変ってゆくだろうが、私は現在ロータリーをこう考えております。

発起人は御存じの通り、弁護士のポール・ハリスと、友人の鉱山技師(ガスタ・ヴァスローア)、石炭商（シルヴエスター・シール)、洋反物商(ハイラム・ショーレイ）の４名である。最初は職業上や友愛的な交友を集めて、旺盛で、広大な親睦団体を考えていたのだそうでありますが、80年経った今日、ロータリーには、親睦と言うことだけではなく、宗教的な考え方が多分に這入って来ているように思うのです。宗教心が基礎となり「奉仕」「思いやりの心」「責をはたす」「約束をまもる」などなど解かれているようでありまして、「人づくり」「人間らしい人間を造って貰う」となって来るのだろうと思います。

このためには「ホームクラブ」へ出る。他のクラブ例会へ出席してみる、そして自分を磨くために進んで役を引き受ける。これであります。このため、一年間通じて出席を主張して参りました。充実した例会出席を求めてきました。幸い会員の御協力で'84・7月～'85・1月まで100％の出席率を記録することが出来、ほんとにありがとうございました。今年度地区出席優秀クラブ賞を受賞することも出来ました。

10月４日の11周年記念例会は講話時間を30分延長して行われ、企画委員会の御骨折りで大谷大学教授の北西弘先生の「一向一揆」で開催され、記念例会にふさわしいテリトリーの昔を学びました。創立以来の11ヶ年皆勤者も20名の多数あり、みんな元気であり喜びに堪えない次第です。

５月19日夜、友好クラブの京都洛北ＲＣのメンバーと晩餐を共にしたとき、田村副会長ほか、パスト会長や幹事をはじめゴルフなどで知り合った沢山の方々と合うことが出来ましたこと、今なおほのかなうれしさを感じて居ります。企画実行された委員会に心から御礼を申し上げます。

金沢北ロータリーの各委員長、会員の皆様、１ヶ年間本当にありがとうございました。私のような者に御協力をして下さる「思いやりの心」を肌で感ずる限り、ロータリーは好きであります。金沢北ロータリークラブを心から楽しく思います。

忙がしいなか会務に御尽力下され、会長を盛りたてて下さった小間井幹事に心から御礼を申し上げる次第です。

もう一年あったら

1984～1985年幹事　小間井宏尚

入会５年の私が、名幹事佃さんの後を、とにかく勉強だと思い幹事を引受けさせていただきました。そして、皆様のおかげで無事一年間を勤めることが出来た事を感謝致します。

「見つけよう　奉仕の新生面」というカルロス・カンセコ氏のターゲットにより、塩村会長は「出席」も「職業奉仕」である。これまでも立派な雰囲気の例会だが、よりもっと楽しい例会作りを目差された。そして７月・８月・９月・10月・11月・12月・４月・５月と5月までで８ヶ月間の 100%達成をなしえたことが会員のご協力の賜物と深く感謝すると共にむりせずして皆出席の月を重ねることが出来たことを、役員一同と喜びたいと思います。

クラブ運営及び職場訪問、職場親善野球大会、城北少年武道錬成大会、交換学生等例年の行事一つ一つも「新たな第一歩」として見直してまいりました。

代々の前任者がもう一年あれば充分な仕事が、クラブ奉仕が出来るのにとの言葉通り、私もクラブの内容が分っただけで、何一つ充分な仕事が出来ず、はや本年度が終ろうとしております。ただ塩村会長が幹事経験の会長だったおかげで、何の失態もなく幹事の任を終ることが出来たのだと感謝しております。

私にこの素晴しい機会を与えてくださいました会員の皆様に感謝し、そして今期を守立てていただきました各役員の皆様に深くお礼を申し上げてこの任を終らせていただきます。

今週の花

吉山宥海
（６月20日）

鳥足升麻（しょうま）
未央柳（びおう）
蕗先しもつけ

ご存知ですか？　こんなロータリー情報

“ＲＩの財政はどうなっているか”

第268地区規定情報委員長
神戸東RC　末　正　　久

会社でも団体でも収入が支出を上回る黒字、それも線香花火式でなく、永続的黒字経営が続くということは大変望ましい。殊にＲＩの様な世界に散在する会員の負担する会費によって賄われる団体にあっては、戦争、天変地異等によって会費支払の杜絶する事態も予想される処で、これらは既に第一次、第二次大戦において経験している。

従って少くとも１年位いは会費の支払がなくても運営が継続できる蓄積資産のあることが理想的であるが、果して我がＲＩの台所は如何であるか？多くのロータリアンは定款細則等については割合関心度が高いが、肝心の本家本元のＲＩの財政についてはご存知ない方が多いので、当委員会は今回特にこれを採りあげることにした。

まず結論から云えば、ＲＩ の財政は近年漸次堅実な歩みを続けている。別表の収支表でも判る通り最近のＲＩの財政の特長は資産運用による収入が大きな割合を占めて来たことで、事実1984年度の黒字総額約 540万$のうち 134万$強即ちその25%は投資利益である。その他1983～84年度のＲＩの収支は人頭分担金の値上（年17$から20$）が1984年１月から発効したので収支のバランスが前年度より著しく改善された。

これに機関誌ザ・ロータリアンの販売益（レビスタ・ロタリアは赤字）や投資関係の収入等を加えると黒字合計は約 540万$となり、これに前年度からの繰越残高を加えると、次年度への繰越残高は 2,500万$をオーバーする。また資産内容においても現金、公社債、株式等の投資合計は 1,000万$を超え、この面からの資金運用効果も今後一層増加されるものと期待される。なおＲＩでは米国でも著名な投資権威者Dr. Arthur Loh を専属とし、その資産運用の実益獲得に備えているので少々のインフレの波を防ぐことは確実視されている。

然し、資産の一部は国によっては為替管理で凍結されているが（1983年度 793,128$、1984年度1,217,459$）、全体から見れば５％以内で、運営上支障を来たす程のこともない。

なお、これがＲＩ財団になると更に資金の幅も大きく、投資運用は財団の基礎を一層安定させている（1984年度寄付21,913,289$、投資収益及び配当金7,548,790$）。従ってＲＩ はこのため投資諮問委員会を設け、委員長１名、委員２名、他に理事会より連絡理事１名を任命し、日本からは松平一郎氏（前ＲＩ理事）がこれに選ばれている。我々はより一層の冗費節減の努力と併せて更に新しい資金運用面の開拓に刮目したいものである。

—第268地区ガバナー月信から〔柴田〕—

第585回例会

◆ 6月13日㈭くもり　12:30～13:30　松魚亭

1．講　　話「東洋医学経路の西洋医学への応用」

林産婦人科院長　林茂氏

2．出欠

出席49名、欠席20名

出席率71.01%

ビジター25名

3．来訪者(敬称略)

大阪難波RC

北橋茂登志(ビル賃貸)

金沢RC　嵯峨卓治

西永掃部、水上良夫

長田昭男、坂本芳朗

吉村宣利

金沢東RC　及川亮、三田裕一

伊藤幸雄、堀政尋、長田稔

松尾久義、早崎浩司

金沢西RC　新谷喜義、和田英夫

森政吉、荒川勝治、日吉政和

木尾隆史、操川由一

金沢南RC　森田徳永、大西武夫

徳光泰治、小堀外茂次

4．ニコニコボックス

○講師に林先生をお迎えして
飯野健志

○お蔭様で二男が結婚致しました。「家内に似た嫁だ」といわれて喜んでおります。今後共よろしくお願い致します
上田忠信

○私の小さな会合に、中島会員に講演いただきまして　高畠菊丸

○単身赴任もはや6ヶ月、やっと昼も夜も馴れて来ました　松岡弘

○越野様、本江様、土田様、大村様写真ありがとうございます　小間井宏尚

○6月1日を以って、63才になりました今後共よろしくお願いします
磯貝貞吉

合計14,000円　(累計 1,876,500円)

5．今週のニュース

○首相市場開放へハッパ。
首相は、政府が7月をメドに策定作業をすすめている、市場開放のための関税引き下げに、閣僚が取り組むよう指示。

○金融自由化答申。
金融制度調査会は、金融自由化と、預金者保護の新しい方策を示す答申を出した。

○輸入拡大計画50億ドル上乗せ。
通産省が主要60社に要請していた60年度の輸入拡大計画は前年より50億ドル増の961億ドル。

第586回例会

◆ 6月20日㈭はれ　12:30～13:30　松魚亭

1．講　　話「情報基盤としての衛星通信」

NTT無線支社長

小口迪夫氏

2．出欠

出席53名、欠席16名

出席率76.81%

ビジター22名

3．来訪者(敬称略)

金沢RC　加藤未雄

竹内外茂、岩喬

寺尾宣雄、本田八郎

中宮嘉裕、市川弘善

武田啓

金沢東RC　徳山一郎、国本克己

辻安伴、舘野克好、大樋年朗

金沢西RC　小口迪夫、綾塚修司

北川正信、明石巌、角海藤三

操川由一

金沢南RC　杉野健二、横川松次郎

4．幹事報告○例会後、次年度親睦委員会

5．ニコニコボックス

○サラの送別会に御招待戴き有難うございます　村田完二、村井節夫

○ホスト家庭として、昨夕食会に招かれサラ嬢からあついキッスをもらいました。国際奉仕の皆様御苦労様
塩村喜代次

○交換学生サラ嬢の受入に関し、ホストファミリー始め多くの方の御協力に感謝して　高畠菊丸

○ホームクラブを留守に致しましたお詫びと結婚記念のカードを御送りいただきました御礼に　浅野弘明

○6月22日㈯文化ホールにてI・B・M主催の経営者セミナーのパネリストとして、佃君が出ます。是非多くの方がご参加いただければ幸いです　松岡弘

○此の度、ジェットターボを搭載した新型グロリアを発売致しました
越元陽二郎

合計24,000円　(累計 1,900,500円)

6．今週のニュース

○労働者派遣事業法成立。
企業に派遣する人材派遣業を法的に認知する代わりに、規制の網をかぶせようとするもの。

○経済成長率急減速。
経済企画庁の発表によれば、1～3月期のGNPは前期比で実質年率 0.4%増の低成長にとどまった。

○大鳴門橋が開通。
淡路島と鳴門市を結ぶ大鳴門橋が開通した。全長1629メートルで東洋一のつり橋。

新旧合同理事会報告

6月13日㈭　松魚亭にて
出席28名

■ 金沢5RC合同役員会報告

1．次年度への引継事項の件

○講師への謝礼　1万円とする。

○金沢5RC社会奉仕事業の件

○共同募金への寄付の件
5万円とする（贈呈式には出席しない）

2．その他

○新年合同例会（61年1月実施　金沢西RCホスト）

○インターハイ協力金拠出の件
（会員1名あたり 1,000円）

○新制作座の件
例会場への御挨拶は遠慮してもらう。

○事務局賞与の件（6月10日に支出）

○北国新聞チャリティ広告へ協力の件　否認

○ガバナー事務所への協力金
会員1名あたり 3,000円を次年度支出。

■ 新会員の件

及川さん（洋酒製造）

畠さん　（税理士）

■ I・G・Fホストの件

11月23・24日のどちらかに実施

■ 新旧事業引継の件

各委員会毎に次年度スケジュールの発表。